



## 定期散布を徹底し、高品質な柿を生産しましょう！

6月から7月（梅雨時期）は落葉病の重点防除期になります。散布ムラの無いよう万遍なく散布してください。病害虫の防除は予防を意識し、早めの散布を実施しましょう。

### 病害虫防除

#### ◎6月上旬（6月5日頃まで）の薬剤散布

●収穫前や収穫中の作物に飛散しないよう、十分注意する。

散布薬剤	水	100ℓ 当たり	散布日 月 日
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml	散布量 ℓ
	キノドー顆粒水和剤	100g	(14日前、5回)
	サイアノックス水和剤	100g	(45日前、3回)
対象病害虫	落葉病、炭そ病、うどんこ病、 フジコナカイガラムシ、カキノハタムシガ、カメムシ類		
散布量	500ℓ / 10a *若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する。		
注意事項	①【代替】サイアノックス水和剤に代えて、スミチオン水和剤 40 の 800 倍（30 日前、3 回）でも良い。ただしスミチオンは平核無に薬害を生じることがある。 *スミチオン水和剤 40 やガットサイド S など MEP を成分として含む農薬は年間の使用回数を 3 回までとする。		

防除の際は必ず栽培日誌に記帳しましょう

次回（予定）：6月17日

次面もご覧ください

## ◎6月中下旬（6月25日頃まで）の薬剤散布

## 落葉病重点防除

●収穫前や収穫中の作物に飛散しないよう、十分注意する。

散布薬剤	水	100ℓあたり	散布日 月 日
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml	散布量 ℓ
	㊦モスピラン顆粒水溶剤	25g	（前日、3回）
	オーソサイド水和剤80	100g	（7日前、5回）
対象病虫害	落葉病、炭そ病、すす点病 アザミウマ類、カイガラムシ類、カキノヘタムシガ、カメムシ類		
散布量	500ℓ / 10a *若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する。		
注意事項	①モスピラン顆粒水溶剤は劇物登録農薬です。購入の際は印鑑をご持参ください。		

## ◎栽培管理講習会開催について（通知）

毎日のお仕事お疲れ様です。さて標記の件につきまして下記により講習会を開催いたしますので皆様の参加をお願いします。

記

### 1、開催日時・集合場所

6月7日（金） 午前10時00分 高社共撰所駐車場

### 2、内容

- ・摘果について
- ・新梢管理について
- ・病虫害防除について
- ・その他

### 3、その他

- \* 敷ワラ・かん水等土壌水分保持に努めてください。
- \* ご不明な点は担当技術員までお問合せください。  
（担当：園芸課 丸山由香 TEL090-1867-2512）